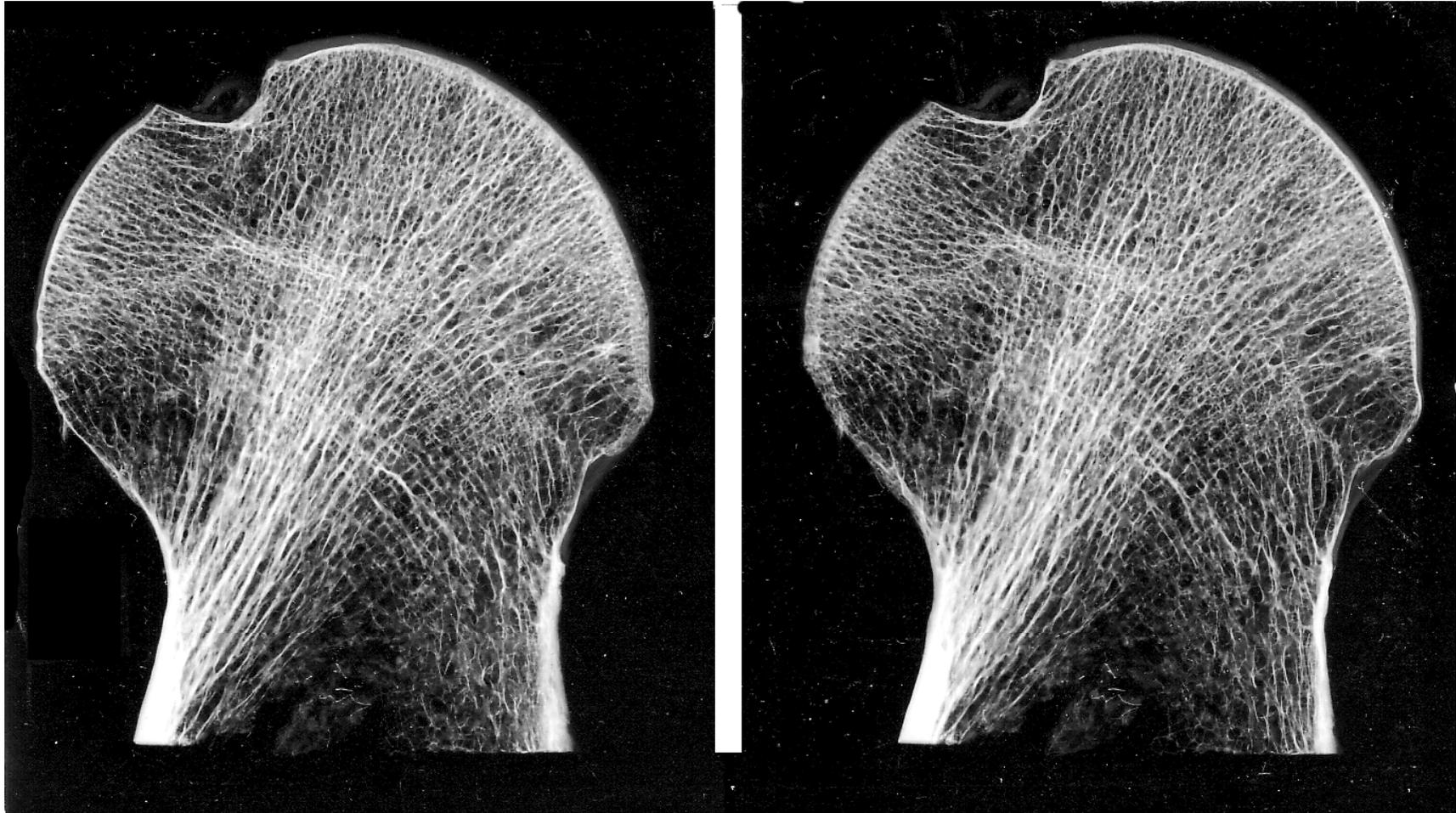


人の大腿骨のMicroradiography 1944年



20KeVの超軟X線で撮影された立体写真です。立体視すると骨梁の構造がよく分かります。戦時中であり、私はまだ医学部3年生でしたが、この研究を楽しみました。中泉教授に感謝しております。

梅垣先生発表資料『癌研特別セミナー 2008年度長与賞受賞
「がんの放射線診断・治療の研究と 重粒子線治療の実現」』より